

暮らしのたより

4月 - 1 2 3 4 **5** 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

4月の健康だより

☎ 保健婦人センター 64-8993

☆乳児相談

該当児 生後3ヵ月と9ヵ月に達した赤ちゃん

☆離乳食講習会

対象 前期…生後2～5ヵ月の赤ちゃんを持つ保護者
後期…生後8ヵ月以降の赤ちゃんを持つ保護者

☆1歳6ヵ月児健康診査

該当児 平成2年9月生まれの幼児

☆2歳児むし歯予防教室

該当児 2歳～2歳6ヵ月の幼児

☆3歳児健康診査(会場は富士保健所)

該当児 平成元年3月生まれの幼児

★日時、会場は健康カレンダーをごらんください。

成人病基本健診の 検査項目追加

☎ 保健婦人センター 64-8992

成人病基本健診の血液検査項目に、(HDLコレステロール・中性脂肪・r-GTP・クレアチニン)の4項目が加わり、より充実した健診内容となります。

対象 40歳以上の人
とき 平成4年6月～
ところ 市内実施医療機関または、集団健診会場へ直接お出かけください。
負担金 一部負担あり(70歳以上無料)
なお、日程等は健康カレンダーをごらんください。

飼えなくなった 犬、猫の引き取り日

☎ 環境衛生課 内線 2052

飼えなくなった犬、猫の引き取りは各会場15分です。飼えなくなって出した犬、猫はお返しできませんのでご注意ください。また、野良猫の捕獲、引き取りはいたしません。

持ち物 愛犬手帳

☎ 4月3日(金)、17日(金)

吉永公民館 9:00、市役所西口 9:30、大淵公民館10:10、鷹岡公民館11:40

☎ 4月10日(金)、24日(金)

田子浦公民館 9:00、富士公民館9:30

「緊急連絡カード」を 配布します

☎ 高齢者福祉課 内線 2316

市は、お年寄りが外出中、事故に遭ったり迷子になったときなど、緊急時の連絡や救急治療に役立つ「緊急連絡カード」を各地区の民生児童委員を通して配布します。

なお、カード届かなかったお年寄りには高齢者福祉課へ

婦人週間(4/10～16)

ビデオ「わが心の朝」鑑賞会

とき 4月10日(金) 10:00～

ところ 保健婦人センター

申し込み・問い合わせ

4月7日までに、電話で保健婦人センター(☎64-8995)へ

第3回 常葉学園富士短期大学 公開講座受講生募集

☎ 社会教育課 内線 2716

とき 5月7日～6月11日 毎週木曜日 18:30～20:30 計6回

ところ 常葉学園富士短期大学

テーマ 「激動する世紀末」

内容 「朝鮮統一へのシナリオ」「独裁者の逃亡」「鍼灸治療の実際」「平和を願わなかった男たち」など

定員 120人(先着順)

会場整理費 1,500円

申し込み 4月20日～24日に、常葉学園富士短期大学(☎36-1133)または、社会教育課へ

高齢者料理教室

☎ 高齢者福祉課 内線 2318

とき 5月初旬～ 毎週水曜日 14:00～17:00

ところ 富士公民館

対象 市内に在住している男性の高齢者

受講料 無料(ただし材料費500円程度負担)

定員 20人

申し込み 4月7日の9:00～12:00に富士公民館(☎63-5211)へ

●今月の納税●

固定資産税 都市計画税 第1期

4月15日～30日

健康コーナー

公害病

産業の発達や交通量の増加などに伴い、騒音、ばい煙、臭気、汚水などで自然環境が壊され、精神、肉体、物質的に一般市民の生活が害されて起こる病気を公害病と言います。

公害病にもいろいろありますが、特に富士市では工場などの煙突からの煙に含まれている硫黄酸化物、自動車などの排気ガスに含まれる窒素酸化物や一酸化炭素などによって空気が汚れ、20年くらい前には富士ぜんそくと言われたほどでした。多くの市民が気管支

ぜんそくやぜんそく性気管支炎、慢性気管支炎、肺気腫などを起こして、激しいせきが続いたり、たんが詰まって息をするのが苦しい症状が続いたのです。

そこで国や市では、この人たちを救うために公害健康被害補償制度をつくらせて、医療費の無料化やいろいろの手当ての支給、転地療養や予防のための水泳、キャンプなどの援助の手を差し伸べてくれました。そして今では国や市、工場の人たちの努力によって大変空気もきれいになり、これらの病気にかかる人が少なくなり制度も一部改められました。

しかしこれらの公害病は、なかなか治りが悪く、苦しんでいる人たちもま

だたくさんいます。それに自動車の普及による排気ガスはますます多くなる一方で、交通公害が問題となってきています。

そこで私たち一人ひとりが煙や排気ガスをできるだけ出さないようにして、これら慢性の閉塞性呼吸器病の発生を防ぐことが大切です。

〈富士市医師会〉

レター通信

スギ花粉症が流行している季節になりました。テレビ、新聞などの花粉情報に気をつけて、外出するときは時間や日を選んで、マスクなどをつけましょう。